

法人（事業所）理念	運動療育を通じて子どもたちが心身共に健康に成長できるよう支援します。 子どもたち一人一人の人格を尊重しながら、自立に向けた支援を行います。 子どもも大人も楽しく過ごせる場所であり続けることを目指します。			
支援方針	活動や遊びの中で、子どもたちが楽しみながらたくさん成功体験を積めるよう支援していきます。 一人一人の発達段階に合わせて課題を設定し、スマールステップで乗り越えていくよう支援します。 どの子も①基本的な挨拶、②話を聞く姿勢、③適切な援助要求が身につけられるよう支援します。			
営業時間	9 時 30 分から 17 時 30 分まで	送迎実施の有無		あり
支 援 内 容				
本 人 支 援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に体調把握・気分把握を行い、心身の調子に合わせた対応をします。 1日のスケジュールや活動内容を理解し、見通しを立て落ち着いて過ごせるよう支援します。 衣服・靴の着脱、身だしなみ、食事、排泄、持ち物の管理等、基本的な生活スキルの練習を行います。 どこで何をするかがわかるよう、構造化と声掛けの工夫をします。 運動療育・SSTIによる身体的、精神的、社会的訓練を行います。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 毎日「運動遊び」の時間を設け、準備体操・ストレッチの後に全身運動をサークルや集団遊び、ゲーム等の形式で楽しく行います。 安全に配慮しながら運動遊びを継続的に行うことにより、運動能力・体力・柔軟性、リズム感等の向上を図ります。 視覚・聴覚・触覚・前庭覚・固有受容覚を使う運動を積極的に取り入れ、感覚統合を促します。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用し、必要な情報を収集して行動につなげられるよう支援します。 小集団での活動の中で、活動内容から情報を取得しやすいよう視覚的な補助を取り入れることで、必要なメッセージを選択し行動につなげるという一連の認知過程の発達を支援します。 毎日の運動遊びと学習、工作、遊びの中で、時間・数・物の機能や属性・形・色・空間等の概念形成の習得を支援します。 認知の偏りから生じるこだわりや偏食に対する支援や、行動障害の予防も行います。 		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な挨拶の習慣付けを行います。 絵本や紙芝居、フラッシュカード、学習プリント等を使用し、語彙の獲得を支援します。 一人一人の発達段階に応じて読み書きの練習、発音の練習を行います。 帰りの会でその日の出来事や感想、自己や他児が取り組んでいたこと等についての振り返りを発表することで、言語・気持ちの表出の練習を行います。 気持ちや要求の伝え方・会話のキャッチボールや 5W1H を意識した話し方、時系列に沿った説明の仕方の練習を行います。 相手の気持ちや自分の立場に応じた発言や振る舞い方を学び、実践するための支援を行います。 		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 安心できる場所の一つとなるよう、お子様との信頼関係を築きます。 事業所内のルールを明確に示し、やっていいことといかないことの理解と意識付けを支援します。 小集団での遊びの中で、貸し借りや順番等、他者との気持ちの良い関わり方を身につけられるよう支援します。 運動遊びでは、順番やルールを守る、他者と協力する、役割を理解・意識して行動する、負けた後にも前向きに気持ちを切り替える等、社会的な振る舞い方を身につけられるよう支援します。 外出イベントや外遊びを行う際には、公共施設やお店、交通機関等を利用するマナーやルールを学びます。 		
	家族支援	ご家族が安心して子育てをできるよう以下の取り組みを行います。 <ul style="list-style-type: none"> ご家族の子育てに関する困りごとにに対する相談援助 お子様の発達上のニーズについての気づきの促しとその後の支援 家族のレスバイトの時間の確保や就労による預かりニーズに対応するための延長支援 お子様の発達状況や特性の理解に向けた相談援助 ご家族に対する支援場面を通じた学びの機会の提供 	移行支援	学校・放課後児童クラブ等への移行支援、将来的な移行に向けた支援として、以下の取り組みを行います。 <ul style="list-style-type: none"> 具体的な移行や将来的な移行を見据えたお子様の発達の評価・支援 ・移行先へのお子様の状態・保護者様の意向等の伝達 ・移行先への相談援助 ・進路や移行先の選択についてのご本人やご家族への相談援助 放課後児童クラブ等と併行利用している場合、以下の通り併行利用先との連携を取ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・お子様の状態や支援内容についての情報共有 ・併行利用の場合の利用日数や利用時間等の調整
地域支援・地域連携	必要に応じ、保育所・幼稚園・学校・放課後児童クラブ、相談支援専門員、障害児通所支援事業所、医療機関、児童相談所などの情報共有、相談援助等を行います。		職員の質の向上	職員の知識・技術を高めるため以下の取り組みを行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所内外における研修への参加 ・職員の自己研鑽のための図書の整備 ・強度行動障害支援者養成研修の受講 ・保育士資格等の取得のためのサポート
主な行事等	年間行事 <ul style="list-style-type: none"> 【4月】お花見（飛鳥山公園、グリーンセンター等） 【5月】母の日制作 【6月】じゃがいも掘り体験 【7月】夏の制作・水遊び 【8月】水遊び・夏祭り 【9月】秋の制作（お月見、紅葉等） 【10月】ハロウィンおやつ作り、ハロ윈パーティー、さつまいも掘り体験 【11月】冬の制作（雪だるま等）、 【12月】クリスマス会、大根・ブロッコリー狩り体験 【1月】書き初め大会、お正月遊び（舎人公園） 【2月】節分制作、バレンタインおやつ作り 【3月】春の制作、卒業式 <p>【随時行っている行事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昼食作り ・おやつ作り ・工作 ・お出かけ（市内外の公園、屋内・屋外施設等） ・ランニング（秋～春頃） ・お誕生日会 ・避難訓練 			